

## 新たな希望を生み出し、ロータリーを楽しもう

5月の月間 青少年奉仕月間

## 本日の例会プログラム 第2194回例会 令和6年6月3日

・結婚・誕生セレモニー

・理事・役員

職業奉仕 大浦秀幸委員長	社会奉仕 田中靖彦委員長
国際奉仕 高瀬俊彦委員長	青少年奉仕 安藤茂洋委員長
プログラム 島田博良委員長	親睦 長澤好太郎委員長
クラブ奉仕 (会長エレクト) 大迫雅浩委員長	

## 会長挨拶

井上竜志会長



みなさん、こんにちは。5月は最後の例会になります。

以前から言ってます通り、週末から来週にかけてチェンマイに8名で行ってまいります。

看護師になり、病院にも就職して、お祝いのセレモニーを行いまして、プロジェクトのすべてが終了となるわけですがまた、次年度に向けての国際奉仕活動を現地と相談しながら、高瀬委員長を中心に思案していくたいと思っております。今後ともどうぞ、ご支援よろしくお願ひします。

最近気になるのは、円安が長引いていることです。日本は輸入に依存しているので、海外製品が値上がりするたびに、物価も高騰しています。電気代などの光熱費がかなり上がってきましたし、小麦粉などの食材もあがりましたので、食事代も上がってきました。

もちろん、私たちのRCにも影響が出始めています。例会場の食事代、会場代です。値上げの依頼が来ております。今後どうなるかは、また、連絡があると思います。

これも、ロシアとウクライナ、イスラエルとパレスチナ等の紛争の影響もかなりあると思います。早く平和を取り戻して、収束して平穏な世界になってほしいものです。

さて、昨日は国分にて地区研修協議会が開催されまして、10名ほどで行ってまいりました。

参加された役員の皆様はお疲れさまでした。

次年度RIテーマは「ロータリーのマジック」で笠山ガバナーエレクトが地区のテーマは「ロータリーのマジックでロータリーを楽しもう」

## 出席委員会報告

井野元孝洋委員長

## ●出席状況

## 本日状況

会員数	(52)56名
本日欠席者数	23名
本日出席者数	33名
出席率	63.46%

## 前々回修正出席状況

マークアップ数	3名
修正出席率	73.08%
マークアップされた方(敬称略)	島田博良、寺村明之、安川潔

ニコニコ BOX	1件	1,000円
	累計	208,000円

募金箱	5,185円
	累計 180,541円

とかかげられ基本方針・目標などを説明されました。それにそって、当クラブも大迫会長エレクト、大浦幹事のもと、各委員長の活躍を遠目に見ることができるものまじかに迫ってきました。本日クラブ協議会がありますが、そこで、大迫会長エレクト、大浦幹事の思い、そして、各委員長の事業計画が発表されると思います。また、50周年事業も控えています。みなさんもその思いについて行ってもらえるとありがたいです。

最後になりますが、私もあいさつが残すところ片手ほどになりましたので、悔いのないように、話忘れのないようにしたいと思っております。

今日もよろしくお願いします。

## 幹事報告

村野 裕幹事



①米山奨学金・ロータリー財団の募金締切を本日の例会で締切ます。  
ご協力頂き有難うございました。

## ②特別休会の案内

5月27日の例会は当クラブのタイ訪問と日程が重なるため、理事会にて特別休会といたしました。

## ③現・次期クラブ協議会のご案内

以下の日程にて開催いたします。

5月20日 18:00～より 杉の子にて

## 親睦委員会

### 高坂英文委員



#### 夜間例会のご案内

本年度も残り少なくなりましたが、本年度最後の懇親会を開催いたしたいと存じます。皆様お誘いの上、ご参加頂きますようご案内申し上げます。

日 時 令和6年6月17日(月) 18:30~

場 所 ホテル マリックス

出欠のご返事を6月3日(月)までに事務局へお願い致します。

### ニコニコBOX



#### 黒田福太郎会員

昨日まで台湾高雄に4日間行ってきました。40歳まで所属していた青年會議所の交流事業です。台湾高雄にある巨港JCとは、宮崎JCと姉妹JCになっており、コロナ前2019年までお互い行き来していました。同期理事長が全てアテンドしていただき、たくさん食べて、たくさん飲みました。帰りの時、自分の荷物を車から降ろす際、ロータリーのバッグが置いてありました。彼もロータリアンでした。ロータリーは世界規模の団体などを再認識しました。

### ●入会式

吹毛井 瞳 様 (有)ゼロ・スタッフ  
推薦者 長澤好太郎会員



### 会員卓話

#### 長澤好太郎会員



皆様こんに

島田プログラム委員長より親睦委員会としての卓話と言う事でしたので自分なりの親睦委員会とは。と言う事でお話をさせていただきます。

まず、親睦委員会とは  
楽しく魅力ある例会と親睦活動を計画実施し、

会員相互のフェローシップを深める後押しをする。

自らが関心を持ち、ロータリー活動への意欲を一層高め積極的に出席したいと感じる価値ある例会、ロータリーにする。

それにより出席率を向上させ、退会防止、会員増強に繋がるよう尽力していく。

となっています。

1921年にスコットランドのエジンバラで開かれた年次大会で、ポール・ハリスは次のように述べたみたいです。

「ロータリーの原動力は親睦です」その時に盛大な拍手を受けたこの発言に、100年以上経った今現在のロータリー会員たちもうなづきます。

と書かれています。

ロータリークラブとして

クラブ奉仕 職業奉仕 社会奉仕 国際奉仕 青少年奉仕の五大奉仕があります。

その五大奉仕をする会員と親睦を深めていき様々な奉仕に取り組もうとする意欲を掻き立てるのも親睦委員会の役目ではあるのではないかと個人的に考えております。また、ロータリー会員を対象とした年次調査で、回答者の45%が、ロータリーにとどまり続ける理由として「友情」を挙げています。また、ロータリーを通じて友人とのつながりを維持できることについては、84%が「満足している」と答えています。

さらに、回答者の42%がロータリーにとどまる理由として「地域社会に貢献する機会」を挙げております。

何を伝えたいのかと言うと、やはり会員同士が親睦を深める事で活動意欲が更に高まり、退会者も減るなどロータリークラブにとって凄く意味のある事だと理解できます。

親睦委員会の最も必要な役割は、会員同士の親睦を深める機会を作り、皆が楽しくなるようなクラブにする事ではないのかなと考えております。

南ロータリークラブの親睦委員会も2ヶ月に1回程度食事会を開催し、まずは親睦委員会が率先して親睦をはかり、色々な意見交換も含めてお話をさせていただいております。

入会して10年目になりますが今までになかったような親睦委員会としての取り組みも出来たのかなと感じております。

井上年度の親睦委員会としては残りわずかで

親睦委員会としてはゴルフコンペ、年度末懇親会となっております。

少しでも皆様が親睦をはかれるように残りも全力で頑張っていきますのでどうぞよろしくお願い致します。

本日はご静聴ありがとうございました。

### 小園隆司会員



今回は私が介護事業を始めたきっかけをお話します。

かなり前になりますが私の父が自治会の役員をしてた関係で当時は公民館にコピー機がなく、当社に関係者が集まり会議をしてました。その光景を見た時、皆さんが高い齢な方で何年か先にはこの地区がお年寄りばかりになるではと危惧していました。

そのような状況を肌で感じつつ、その当時(25年位前)なんとなく介護事業がという言葉が聞こえてくるようになりました。よくある話ですがDMでセミナーの案内が来ると思いますが、その内容は介護事業が民間にも開放され、建設業者にとってもビジネスチャンスだという案内でした。しかし介護保険の内容も何もわからい状況で参加はしてみたけどちんぶんかんぶんでした。ただ当時ぼんやりと何かしてみたいという気持ちと、場所が福岡だったので行き抜きでるという気持ちだけでした。そのうち何回か参加してみて何となく理解出来るようになりました。

回を重ねる中で特化してやったのがデイサービス事業でした。以前までは社会福祉法人、もしくは医療法人でした開設が認められませんでした。小泉首相?の時だったと思いますが、規制緩和の中でまず通所介護が始めました。私自身も周りに多少は説明できるまでにはなりました。時間の経過とともに多方面から相談を受けるようになり、宮崎市内で数か所デイサービスの立上げに携わるきっかけを頂きました。もちろん目的は建物の建設を設計施工で受注する事でした。途中は割愛しますが最終的に自分で有料老人ホームとデイサービスを平成20年に開設しました。

今から介護保険の内容についてお話しします。

### 主な施設の種類

入所系	通所系
特別養護老人ホーム	通所介護 (デイサービス)
軽費老人ホーム (ケアホーム)	小規模多機能型居宅介護
グループホーム	
特定施設入社者施設 (介護付有料老人ホーム)	
短期入所者施設 (ショートステイ)	
有料老人ホーム住宅型	

多きく分ければ上記のような内容です。説明は口頭でします。

次に保険の中身について

介護保険には段階があって症状によって異なります。

介護度	限度額
要支援1	50,320円
要支援2	105,310円
要介護1	167,650円
要介護2	197,050円
要介護3	270,480円
要介護4	309,380円
要介護5	362,170円

以上のような金額になります。限度額とは一人の方が介護の認定を受けてる方で、介護サービスを受けた時サービスの内容は異なりますが、受けた時の金額の限度と理解してください。それで受けた頻度にもよりますが自己負担は2~3割負担になります。中々文章では説明しにくいですが、具体的にお聞きになりたいという事であれば直接説明します。一番分かりやすいデイサービスで説明します。例えば要介護1の利用者が1日7時間利用した場合658単位、6,580円になります。例えばその利用者が16,765回のチケット持つてると理解してください。つまり要介護1利用者が1ヶ月で16,765/658約25回程度大まかに言えば利用できるという事です。入所系については複雑なので口頭で説明しますので聞いてください。

以上分かりにくい話をしましたがいつかは家族を含め我が身に降りかかる問題です。そのような状況になったら何が最善か考え対処してください。

本日はありがとうございました。